

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 まち-05 交通環境整備事業										
主管課	交通計画課				関連課						
分野名	総合交通										
目標 (目標値)	公共交通の利便性の向上を図るとともに、パークアンドライド等の利用促進を図る。										
人口等のデータ	データ区分	25年度			24年度			23年度			備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人 口	177,895人			177,224人			177,204人			
	世 帯 数	80,295世帯			79,669世帯			79,217世帯			
	事業の対象者数										
運営資源状況	決算値(千円)	2,555			4,100			2,941			
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	2,555			4,100			2,941			
	人員配置数	2.4人			2.4人			2.5人			
	人 件 費(千円)	18,113			18,942			21,304			
	協働のパートナー	交通事業者 交通管理者			交通事業者 交通管理者			交通事業者 交通管理者			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	20,668			23,042			24,245			
	市民1人当りの経費(円)	116			130			137			
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒										
指 標		評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
パークアンドライド、フリー環境手形の 利用者数(台+枚)		○	目標値	28,000	29,000	29,000	29,000	30,000			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			実績値	23,703	23,210	27,862	28,871				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
交通環境整備事業	2,555	交通環境整備事業	3,515	今後の 方向性	A	理由 ・手法	パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形は、自動車から公共交通へのさらなる転換を図るため、充実・拡大について検討していく。(事業者に協力を求め、更なる財源の縮減の検討を行う。)
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の利用者の更なる増加が必要である。 ・パークアンドライド等の充実を図るため、新規の駐車場の確保が必要である。												
課題解決のための取組	・パークアンドライド等の利便性向上のため、案内看板の修繕を行った。 ・システム利用促進を図るために、観光パンフレットにシステム内容を掲載し、観光PRとの一元化を図りつつPRを行った。 ・パークアンドライドの更なる利用促進に向け、寺社及び店舗から引き続き協賛の協力を得た。							取組の結果	□解 決 ■未解決				
未解決の課題	・パークアンドライド等の利用者は一定数確保されているが、利用できる駐車場が国道134号沿線のみのため、他のルートからの流入車両による交通渋滞の解消につながっていない。新規の駐車場の確保が必要であるが、用地確保が困難である。												
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・パークアンドライドの実施箇所が国道134号沿線のみとなっていることから、今後は、他のルートからの鎌倉地域への各流入口での実施の可能性について検討する。 ・公共交通と徒歩による観光を促し、自動車から公共交通への転換を図るため、鎌倉フリー環境手形の路線延伸を検討する。							➡		A			
	※□事業完了												

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
交通環境整備事業	市内主要交差点の一般交通量及び渋滞状況調査の実施 パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形の利用促進に向け、寺社及び店舗から協賛の協力を得た 利用促進の広報は、観光PRと一元化して実施				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
		1029・1366	渋滞統計システム関連等消耗品費	959	855	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1029・1366	印刷製本費	641	289	○	○	○	○
		1029	パーク＆ライド案内看板等修繕料	100	77	○	○	○	○
		1029	交通量調査業務委託料	1,859	1,113	○	○	○	○
		1366	世界遺産関連交通広告PR委託料	1,600	0	○	○	○	○
		1029	パーク＆ライド自動発券機賃借料	139	138	○	○	○	○
		1029	三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟等負担金	83	83	○	○	○	○
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								